

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ボナパティ 尾道事業所	事業所番号	3411100666
住所	尾道市西藤町 1 6 0 2 番地	管理者名	金本 千春
電話番号	0848 (38) 1270	対象年度	令和 5 年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所：マザーベア高西工場          実施日程：通年          実施した生産活動・施設外就労の概要          洋菓子の製造、包装・工場の清掃など          利用者数：4名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>○プリン製造や計量作業の様子</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品製造を通じた地域企業との連携</li> <li>・一般企業で働くことで、利用者の作業技術やコミュニケーション能力の向上を図る。就労意欲を維持し、一般就労へのステップアップの意欲を醸成する。</li> <li>・企業様の人手不足の解消や、社会貢献の機会となる。</li> </ul>	<p>○商品の陳列風景</p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・能力の高まった利用者が一般就労している。</li> <li>・作業技術が向上し、企業に貢献している。</li> <li>・体調や精神面の不調で、急な休みや作業に集中できないことがあり、計量ミスなどが発生することがある。</li> </ul>	

## 連携先の企業等の意見または評価

日々の業務の中で、欠かせない存在となっています。

材料の計量ミスやそれに伴う大量の廃棄、利用者の体調変化や欠勤へのフォローは現在でも必要ですが、マザーベア社員とボナパティ職員が互いに協力して再発防止に取り組んでいると思います。

受け入れる側として悩んでいる一般企業と福祉の感覚の違いは、今もあります。マザーベアは、年中無休で土日祝が忙しい会社です。それを土日祝や連休で休まれると会社としては困ります。

また、前回の評価時からこの1年間で、能力の高い利用者がボナパティ事業所へ戻ったり他の事業所へ行き、突然高西工場から A 型利用者が減ったこともマザーベアとしては困りました。

彼らが作業を通して自信をつけ、社会活動への参加や一般就労など次のステップへ進めていけたらと思います。

連携先企業名	有限会社 マザーベア	担当者名	河野 様
--------	------------	------	------

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ボナビティ尾道事業所	事業所番号	3411100666
住所	尾道市西藤町1602番地	管理者名	金本 千春
電話番号	0848 (38) 1270	対象年度	令和5年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

## &lt;活動内容&gt;

活動場所：スワンペーカーリー沼隈店・三原店視察研修

実施日程：令和5年6月5日（月）

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要

午前、スワンペーカーリー沼隈店 見学

午後、スワンペーカーリー三原店 見学

職員3名同行 公用車にて移動

利用者数：3名参加

## &lt;目的&gt;

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

スワンペーカーリーの系列店舗を見学することで、作業の改善のヒントや販売ノウハウを学び、利用者が自ら意識的に取り組めるきっかけにするため。

利用者にとってのメリット

実際に見聞することでより理解しやすくなり、普段の自分たちの作業についても振り返る機会となる。

## &lt;成果&gt;

実施した結果：両店舗で、販売方法、オペレーション、利用者の仕事、外販など違っており、参考になることが多かった。両店舗とも、利用者が販売をしていたので驚いていた。

得られた成果：両店舗とも参考になることもたくさんあったが、当事業所の良いところに気付くこともあり利用者や職員の自信につながった。

職員は、共通する悩みを共有することができ今後も連携できることになった。店舗のレイアウトを、パンが手に取りやすいよう変更した。

課題点：見学時の質問内容など事前に利用者も含めて話し合い、お伝えしておくべかった。

利用者にも販売に携わってもらいたいが、当店舗は生ケーキや焼き菓子、惣物の販売もありタスクが多く、すぐには難しいこと。

## &lt;活動の様子&gt;

○沼隈店（特例子会社）

・店内、カフェ、作業場、焼き場など見学。

・外観がガラス張りで、外からも店内の様子がよく見れて雰囲気がとてもよかった。

パンは、当事業所では製造していないパンが多く勉強になりました。収益アップのために、ロスを減らしたり販売促進の営業などの努力をしていることがよくわかりました。また、利用者さんとの作業の課題も共有することができました。

【沼隈店 外観】

【沼隈店 カフェ】



○三原店

・店内、作業スペースを見学。

・ダイソーの店内に併設されていて、非常に便利で集客が見込める場所でした。店内も、中央に大きなテーブルがあり新商品など目立つように並べられて参考になりました。見せ方が上手だと感じました。三原店さんは、B型の利用者さんが作業に参加されていて作りやすいパンを選び、グラムや食材の表示をわかりやすく工夫されていました。

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

この度は研修という形で、お店にご訪問いただき有難うございました。弊社も実際、手探りでやってきているなかで交流することができ大変良い機会となりました。逆にアドバイスをいただきこちらも勉強になりました。交流することでその後の関係がより近く、良いものとなったと感じています。

熱心に勉強しようとする姿勢が素晴らしく、見習いたいです。次回は、是非こちらからも研修訪問させていただき、近隣エリア（スワンペーカーリー）で力を合わせ、良いお店に成長し続けたいです。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

連携先企業（担当者） ツネイシチャレンジド（株） スワンペーカーリー沼隈店 店長 神原郁恵 様

## 利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価

Aさん とても勉強になった。

Bさん よそのお店を初めて見学して、勉強になった。自分たちが作っているパンも、がんばって作っていることがわかり自信になった。

AさんBさんCさん 同じ種類のパンでも、お店によって出来上がりが全然違ってびっくりした。また、見学に行きたい。職員とも、いつもよりよく話げできたのでよかった。